

# ひふみのあゆみ



ひふみらいと

ひふみらいと 追加型投信/内外/資産複合

## 2024年10月度 月次ご報告書

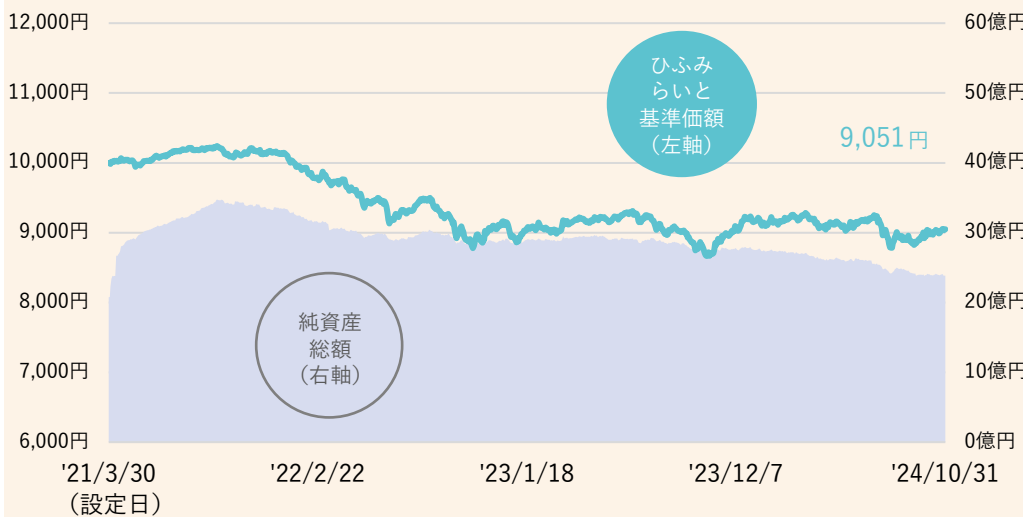
レオス・キャピタルワークスよりお客様へ  
資産形成のパートナーに「ひふみらいと」をお選びいただき、ありがとうございます。  
運用状況ならびに運用責任者からお客様へのメッセージなどをご報告します。



作成基準日：2024年10月31日

### 運用実績

#### 基準価額等の推移（日次）



※基準価額は1万口あたりです。また信託報酬控除後の値です。

※当レポートにおいて特段の注記がない場合は、基準日時点における組入比率や運用実績を表しています。また運用成績など表記の値については、小数点第三位を四捨五入して表示しています。そのため組入比率などでは合計が100%にならない場合があります。

※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※「受益権総口数」とは、お客様に保有していただいている口数合計です。

\*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「現金等」には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※「基準価額の変動要因」は、月間の変動額を主な要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額（月次）と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

※「ひふみらいと」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に債券や株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみグローバル債券マザーファンド」90%、「ひふみ投信マザーファンド」5%、「ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）」5%を維持することを目指して運用を行なっています。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用実績」をご覧ください。

### 運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ひふみらいと	1.47%	0.73%	-0.68%	4.11%	-10.70%	-9.49%

### ひふみらいとの運用状況

基準価額	9,051円
純資産総額	23.84億円
受益権総口数	2,634,548,205口

### ひふみらいと 投資信託財産の構成

ひふみグローバル債券マザーファンド	89.90%
ひふみ投信マザーファンド	4.93%
ひふみワールドファンド*	5.02%
現金等	0.15%
合計	100.00%

### 分配の推移（1万口当たり、税引前）

第3期	2024年4月	0円
第2期	2023年4月	0円
第1期	2022年4月	0円
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計		0円

### 基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	+131円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+104円
ひふみ投信マザーファンド	+0円
ひふみワールドファンド*	+32円
信託報酬・その他	-5円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
債券	-164円
株式・投資証券	-1円
為替	+295円
信託報酬・その他	+1円



## ひふみグローバル債券マザーファンド 運用状況

ひふみグローバル債券マザーファンドの状況	
純資産総額	154.86億円
組み入れ銘柄数	30銘柄
種別比率	
国債	68.27%
社債	14.38%
住宅ローン担保証券	7.90%
地方債	3.12%
特殊債	2.24%
国際機関債	0.31%
債券先物取引	-17.69%
現金等	21.47%
合計	100.00%

為替ヘッジ比率	
	0.00%

組み入れ上位5通貨 比率	
1 米ドル	33.85%
2 日本円	33.04%
3 ユーロ	20.62%
4 オーストラリア・ドル	3.12%
5 イギリス・ポンド	2.57%

ポートフォリオ特性値	
最終利回り	3.35%
デュレーション	8.5
格付比率	
AAA	26.75%
AA	11.10%
A	50.09%
BBB	8.28%
BB以下	-
資産別比率	
海外債券	63.18%
国内債券	33.04%
債券先物取引	-17.69%
現金等	21.47%
合計	100.00%

組み入れ上位5カ国 比率	
1 日本	37.21%
2 アメリカ	29.68%
3 スペイン	7.66%
4 イタリア	7.50%
5 フランス	3.36%

組み入れ上位10銘柄 比率						
銘柄名	種類	国	通貨	償還日	組入比率	
1 日本国債 (30年)	国債	日本	日本円	2052/12/20	11.43%	
2 米国住宅ローン担保証券	住宅ローン担保証券	アメリカ	米ドル	2054/4/20	7.90%	
3 イタリア国債	国債	イタリア	ユーロ	2033/11/1	7.50%	
4 日本国債 (40年)	国債	日本	日本円	2063/3/20	7.23%	
5 米国公債	国債	アメリカ	米ドル	2041/2/15	6.88%	
6 三井住友フィナンシャルグループ	社債	日本	米ドル	2027/1/14	5.99%	
7 日本国債 (20年)	国債	日本	日本円	2042/12/20	5.57%	
8 スペイン国債	国債	スペイン	ユーロ	2033/4/30	5.47%	
9 米国公債	国債	アメリカ	米ドル	2041/8/15	4.32%	
10 米国公債	国債	アメリカ	米ドル	2043/5/15	3.61%	

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※「ポートフォリオ特性値」は、ファンドの組入債券等（現金等を含む）の各特性値（最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したものです。なお、債券先物を含めて計算しています。  
（Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス株式会社作成）  
最終利回りは、ファンドが投資している債券等の特性を示すために各債券の利回りから算出したものであり、ファンドの運用成果を示唆、保証するものではありません。  
デュレーションは、金利の変動による債券価格の感応度を表しています。値が大きいくほど金利変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※各比率は、ひふみグローバル債券マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「種別比率」「資産別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。なお、ヘッジ目的で先物取引を利用する場合があります。

※格付は、ムーディーズおよびS&Pの格付のうち高いものを採用し、S&Pの格付形式で表示しています。

※「組み入れ上位5カ国比率」は原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。また、国際機関等特定の国に分類しない場合があります。

※「格付比率」「組み入れ上位5通貨比率」「組み入れ上位5カ国比率」「組み入れ上位10銘柄比率」は、現物資産について表示しております。

※「為替ヘッジ比率」は、外貨建資産の時価総額に対する為替予約評価額の比率です。売買等の計上タイミングや市況動向により比率が100%を超える場合があります。

## ひふみ投信マザーファンド 運用状況

ひふみ投信マザーファンドの状況	
純資産総額	8,450.08億円
組み入れ銘柄数	211銘柄
資産配分比率	
国内株式	90.07%
海外株式	5.10%
海外投資証券	-
現金等	4.83%
合計	100.00%
市場別比率	
プライム市場	84.85%
スタンダード市場	2.73%
グロース市場	2.48%
その他海外株	5.10%
現金等	4.83%
合計	100.00%

組み入れ上位10業種 比率	
1 電気機器	15.10%
2 情報・通信業	10.23%
3 機械	8.97%
4 サービス業	8.74%
5 小売業	6.71%
6 建設業	6.17%
7 銀行業	4.82%
8 化学	3.14%
9 その他金融業	2.75%
10 食料品	2.68%

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※各比率は、ひふみ投信マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「資産配分比率」「市場別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。

※「資産配分比率」の株式には新株予約権を含む場合があります。「海外投資証券」はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10業種比率」は国内株式における上位業種を表示しています。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、東証33業種分類を用いて表示しています。なお、海外株式、海外投資証券については「その他海外株」として表示しています。

※「組み入れ上位10銘柄比率」の規模は、基準日時点の時価総額と以下の区分に基づき作成しています。

大型(3,000億円以上)

中小型(300億円以上、3,000億円未満)

超小型(300億円未満)

組み入れ上位10銘柄 比率						
	銘柄名	銘柄コード	規模	上場市場	業種	組入比率
1	日本郵船	9101	大型	プライム市場	海運業	1.97%
2	THE GOLDMAN SACHS GROUP, INC	GS	大型	NYSE	その他海外株	1.66%
3	ニデック	6594	大型	プライム市場	電気機器	1.64%
4	富士通	6702	大型	プライム市場	電気機器	1.58%
5	日本製鋼所	5631	大型	プライム市場	機械	1.53%
6	ソフトバンクグループ	9984	大型	プライム市場	情報・通信業	1.38%
7	GMOペイメントゲートウェイ	3769	大型	プライム市場	情報・通信業	1.36%
8	TDK	6762	大型	プライム市場	電気機器	1.33%
9	オリックス	8591	大型	プライム市場	その他金融業	1.32%
10	東京海上ホールディングス	8766	大型	プライム市場	保険業	1.30%

## ひふみワールドファンド\* 運用状況

純資産総額	154.20億円	投資信託財産の構成
		ひふみワールドマザーファンド 100.10%
		現金等 -0.10%
		合計 100.00%

\*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※各比率は、純資産総額に対する比率を表示しています。

※現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※「資産配分比率」の株式には、新株予約権を含む場合があります。海外投資証券はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10カ国比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の国は、原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、株式における上位業種を表示し、原則としてGICS（世界産業分類基準）の産業グループ分類に準じて表示しております。

## ひふみワールドマザーファンド 運用状況

ひふみワールドマザーファンドの状況	組み入れ上位10カ国 比率
純資産総額 3,235.87億円	1 アメリカ 67.53%
組み入れ銘柄数 133銘柄	2 ドイツ 3.94%
	3 イタリア 3.83%
	4 イギリス 3.65%
	5 フランス 3.64%
	6 スイス 2.50%
	7 スウェーデン 2.40%
	8 インド 2.32%
	9 中国 2.27%
	10 デンマーク 1.28%

資産配分比率	組み入れ上位10業種 比率	組み入れ上位10通貨 比率
海外株式 95.02%	1 資本財 19.06%	1 米ドル 76.64%
海外投資証券 0.74%	2 半導体・半導体製造装置 9.76%	2 ユーロ 9.13%
現金等 4.23%	3 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 8.13%	3 香港ドル 2.27%
合計 100.00%	4 ソフトウェア・サービス 6.82%	4 スイス・フラン 2.06%
	5 金融サービス 6.45%	5 イギリス・ポンド 1.86%
	6 メディア・娯楽 5.92%	6 デンマーク・クローネ 1.28%
	7 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 5.66%	7 台湾ドル 1.24%
	8 一般消費財・サービス流通・小売り 4.00%	8 スウェーデン・クローナ 0.84%
	9 銀行 4.00%	9 ノルウェー・クローネ 0.45%
	10 食品・飲料・タバコ 3.43%	10 フィリピン・ペソ 0.00%

組み入れ上位10銘柄 比率				
銘柄名	国	通貨	業種	組入比率
1 FERRARI NV	イタリア	米ドル	自動車・自動車部品	2.77%
2 MTU AERO ENGINES AG	ドイツ	ユーロ	資本財	2.76%
3 AMAZON.COM, INC	アメリカ	米ドル	一般消費財・サービス流通・小売り	2.60%
4 MICROSOFT CORPORATION	アメリカ	米ドル	ソフトウェア・サービス	2.51%
5 THE GOLDMAN SACHS GROUP, INC	アメリカ	米ドル	金融サービス	1.85%
6 ARM HOLDINGS PLC	イギリス	米ドル	半導体・半導体製造装置	1.80%
7 NETFLIX, INC	アメリカ	米ドル	メディア・娯楽	1.76%
8 EMERSON ELECTRIC CO	アメリカ	米ドル	資本財	1.74%
9 MOTOROLA SOLUTIONS, INC	アメリカ	米ドル	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.71%
10 CITIGROUP INC	アメリカ	米ドル	銀行	1.68%

ひふみグローバル債券マザーファンド 基準価額の推移（日次）



ひふみグローバル債券マザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	ひふみらいと設定来
	1.29%	0.76%	-0.75%	2.11%	-13.12%	-12.33%

※「ひふみらいと」が直接または間接的に投資している各投資信託証券の基準価額の推移と運用成績を、「ひふみらいと」の当初設定日の前営業日（2021年3月29日）を10,000として指数化して作成、算出しております。

※運用成績は小数点第三位を四捨五入して表示しています。「ひふみらいと設定来」は、「ひふみらいと」の設定日の前営業日（2021年3月29日）（「ひふみグローバル債券マザーファンド」は当初設定時）を起点として算出しております。

※「ひふみらいと」の投資対象ファンドの一つである「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」は、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。ここでは、「ひふみワールドマザーファンド」の基準価額の推移と運用成績を記載しております。

ひふみ投信マザーファンド 基準価額の推移（日次）



ひふみ投信マザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	ひふみらいと設定来
	0.04%	-3.74%	-3.51%	16.09%	13.81%	16.36%

ひふみワールドマザーファンド 基準価額の推移（日次）



ひふみワールドマザーファンド 運用成績	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	ひふみらいと設定来
	7.22%	6.61%	7.67%	44.54%	48.08%	72.51%



月次の運用実績は、当ファンドの運用成績欄および投資対象ファンドの基準価額の推移と運用成績欄をご参照いただければ幸いです。以下、先月の投資行動や投資環境、今後に向けて議論していたことなどをお伝えします。

#### 【ひふみ投信マザーファンド】

リターンは単月でほぼ横ばいとなりました。パフォーマンスへの寄与としては、円安効果もあって海外株が基準価額を押し上げました。一方、円高恩恵銘柄や中小型グロース株などはマイナスに寄与しました。政治情勢やマクロ環境が読みにくいなか、マーケットへの連動性やボラティリティを下げ効果のある銘柄を組み入れました。

#### 【ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）】

リターンにプラス寄与したのは、投資銀行などの金融や、コンテンツプラットフォーム関連銘柄などです。円安の恩恵も受けました。米国大統領選挙などの不透明感によってマーケットからお金を引いていた投資家も、イベントを通過すれば再びお金をマーケットに戻ってくる可能性もあると考え、当ファンドでも徐々に株式保有割合を増やしています。

#### 【ひふみグローバル債券マザーファンド】

リターンはプラスですが、10月は日本も欧米も長期金利は軒並み上昇しました。為替が円安に動いたことで、プラスを確保した格好です。この点では為替ヘッジをしていないメリットがありました。米国ではインフレ沈静化ペースが鈍くなっており、同時に雇用統計も景気の強さを示すデータが出ました。また、米国大統領選挙ではトランプ氏の当選確率が上昇し、財政拡大が警戒された面もあります。結果、市場の利下げ織り込みもこの1ヵ月で大きく減少し、長期金利にも上昇圧力がかかりました。日本の国債については、特に超長期の国債需給が悪く、金利が上昇しました。本来の主な買い手は生命保険会社になりますが、2025年から始まる新たな資本規制に対応するため、これまで生命保険会社は超長期債を積極的に積み増してきました。しかし、その買いも一巡したため、買い手不足になっています。

当ファンドでは引き続き実質的な利回りの高い欧米の債券を選好しています。長い目でみた円安基調のもとでは為替もプラスに寄与しやすい状況です。大統領選挙のイベントを通過すれば、結果がどうあれ、選挙前に上がった金利が落ち着く可能性もあるとみています。

引き続き株式・債券チーム一丸となって、全力で運用してまいります。

(11月1日)



ひふみらいと  
ファンドマネージャー  
橋本 裕一

※TOPIXは、すべてTOPIX（配当込み）を用いています。TOPIX（配当込み）は当ファンドのベンチマーク（運用する際に目標とする基準）ではありませんが、参考として記載しています。TOPIXは、株式会社J P X総研が算出、公表する株価指数です。日本の株式市場を広範に網羅すると共に、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。

※TOPIX等の指数値およびTOPIX等に係る標章または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIX等に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIX等に係る標章または商標に関するすべての権利はJ P Xが有します。J P Xは、TOPIX等の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。当ファンドは、J P Xにより提供、保証または販売されるものではなく、当ファンドの設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJ P Xは責任を負いません。

9月のFOMC（連邦公開市場委員会）で0.5%の大幅利下げを決定したにもかかわらず、米国金利はイールドカーブ全体にわたって上昇しました。雇用統計が大幅に上振れたことなどで今後の利下げ期待が大幅に剥落しました。また、トランプ氏の当選確率が高まったことで財政のさらなる拡大が意識され、長期金利に要求されるタームプレミアム（期間の長さに伴う上乗せ金利または利回り）が上昇しました。我々は少なくとも現状において、米国債に対するタームプレミアムは何らかのリスクを反映しているというより、発行増に対する需給的な面が強いと見ており、長期保有者として享受すべきものと考えています。

日本銀行の植田総裁は10月末の金融政策決定会合において「（利上げまでの）時間的余裕がある」という言い回しを撤回し、今後の決定会合がライブ（＝利上げがあり得る）であることを明確にしました。半年に一度0.25%の利上げが日本銀行の基本シナリオであると想定され、前回利上げがあった7月に続いて12月または1月に利上げが行なわれる可能性は十分あると考えています。一方で、石破政権は金融緩和継続を訴え、衆議院選挙後に勢力を強めた国民民主党は金融緩和を通じた実質賃金の上昇を目指しているため、利上げ時期が来年の春闘の動向が分かる時期（3月以降）にまで遅れる可能性もあります。もちろん円安が想定外に加速した場合には、利上げ時期は早まるでしょう。

為替に関しては、円安方向に回帰しました。円ベースのリターンは円安からの利益と金利上昇に伴う債券価格下落による損失が相殺するため分かりにくくなっておりますが、中期的には内外金利差を上回るほどの円高は起きにくいと考えております。為替リスクを甘受しつつ、外国債券の高い利回りを享受するのが当面望ましいと考えております。

どうぞよろしく願いたします。

(10月31日)



ひふみグローバル債券  
マザーファンド  
ファンドマネージャー  
福室 光生

### 債券ってなに？～債券の基礎知識～【YouTube】

ひふみらいとがひふみグローバル債券マザーファンドを通じて投資している「債券」について、いまさら聞けない基礎知識を約10分で解説する動画をYouTubeの公式チャンネルにて好評配信中です。

専門用語をできるだけ使わずに、当社社員が分かりやすくお伝えしております。

ぜひご視聴いただき、債券運用への理解の一助としていただければ幸いです。



レオス・キャピタルワークス  
【投資信託「ひふみ」公式】YouTubeチャンネル  
登録者数2万人突破！  
チャンネル登録をお願いします！

2024年10月の日本株式市場は、総選挙や外部要因に左右されつつも、円安と米国ハイテク株の上昇に支えられ堅調に推移しました。

月初は石破首相の就任や米国雇用統計の堅調な結果を受けて円安・ドル高が進み、自動車や機械などの輸出関連株が買われました。中旬には米国株高と円安が続く一方、オランダ半導体製造装置メーカーのASML社の業績悪化で半導体関連株が重荷となる場面もありました。

下旬には、総選挙で与党が過半数割れの可能性が報道され、相場は一時軟調となりました。実際に与党が過半数を割る結果となりましたが、市場は事前の予想通りと受け止めており、影響は限定的でした。選挙後も円安と米国ハイテク株高が支えとなり、相場は持ち直して上昇しました。

夏季に好調だった小型株は、全般的に成長株も割安株も弱い展開となりました。日米ともに選挙期間であり、市場ではあまりリスクをとりたくない傾向にあったと考えています。日本は大急ぎで終えた衆院選ですが、結果的に来年の7月の参院選に至るまで政局が継続しそうな状況です。今仮に野党が政権を奪還したとしても、参議院はまだ自公で過半数であるためです。

そして11月はいよいよ米国の大統領選挙です。トランプ元大統領かハリス現副大統領のどちらが勝つか、結局は蓋を開けないと分からないと考えています。また、上院下院選でレッドスウィープ（トランプ元大統領が再選し、両院とも共和党になること）に至れるかも重要なポイントです。数あるケースの中のひとつ、「レッドスウィープ」だった場合、政権が安定するためトランプ氏は中間選挙をいかに勝つか？という課題をクリアするための政策が多くなりそうです。

小型株が多くの投資家の選択肢に入らない時間帯が続いています。前途の通り、私たちは先を見据えて次の銘柄発掘に力を入れています。引き続き全力で調査・運用に従事してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(11月5日)



ひふみ投信マザーファンド  
ファンドマネージャー  
藤野 英人

※日経平均株価に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社日本経済新聞社に帰属します。

※各指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。



10月の米国株式市場は若干の下落となりました。月初に発表された雇用統計、中盤に発表された小売売上高など米国経済の強さを示す指標が続いたことから、金融政策に対するハト派（金融緩和）寄り期待が修正され、株価の上値は重くなりました。また、中旬から7～9月期の決算発表が本格化しましたが、終わった期の内容は予想を上回っても、今後の見通しが投資家の高い期待に届かない銘柄が増え、月終盤にかけて株式相場も失速しました。

2024年は世界的に政治イベントの多い年でした。1月の台湾総統選は与党民進党候補が勝利、4～6月に行なわれたインド総選挙では与党の議席数が大きく減少し、6月の欧州議会選挙やフランス国民議会総選挙で反移民を掲げる右派の躍進が目立ち、7月の英国総選挙では14年ぶりに労働党政権が復活しました。我が国においても自民党の総裁選、衆議院の総選挙が行なわれ変化が発生しました。これを書いているのは11月月初ですが、皆様のお手元に届く頃には米国の新大統領も決定しているでしょう。

株式市場全体は経済成長に影響され、個別の株式やセクターの優劣は産業政策により発生することもあります。そしてその経済政策や産業政策は政治により形成されることから、株式のパフォーマンスと政治は切っても切れない関係にあります。巨視的に言えば、右派は自由と政府の不介入を重視し、左派は政府を大きくしてでも平等や分配を重視します。もちろんこれは考え方の相違なのでどちらが優れている、劣っているということはありません。しかし、起業家や投資家の儲けや事業の拡大にはどちらが有利かの問いに対しては、右派に安心感が感じられると言えるでしょう。2012年の衆議院解散をきっかけとして始まったアベノミクス相場の初期や、2015年末のトランプ氏当選後の米国株式市場の上昇などは、投資家の経済右派志向がよく現れていたと考えられます。

しかし、どの国においても右派と左派の交代は発生し得るものですし、日本においても明確な政権交代はなくとも自民党内で右派と左派の交代による政策の変化は発生し得ます。それ故、我々株式投資家はその時の政治状況はそれとして受け入れたうえでポートフォリオを見直し、投資判断を必要に応じて変化させることを宿命づけられています。政権の方向性によって相性のよい銘柄、悪い銘柄というものは厳然として存在するので、時の政権と呼吸を合わせることも投資パフォーマンスには重要であり、私たちの活動についても少なからぬ割合が政治の方向性に関する議論に費やされています。今後ともさまざまな角度からの取材、リサーチ、チームでの議論を重ね、全力で運用を続けてまいります。引き続き皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

(11月5日)



ひふみワールドマザーファンド  
ファンドマネージャー  
湯浅 光裕

※各指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。



## 日米の新政権の枠組み決定へ 成長重視、リスク選好に移行できるか？

米国の大統領・議会選挙（11月5日）の結果は、米国をはじめ世界の景気や金融政策、市場に影響を与えそうです。大統領と上下両院の党派が全て同じ統一政府になると政策が一気に推進されますが、そうならない「ねじれ」の場合には法案成立が難航し、極端な政策が回避されます。直近の世論調査からは上院を共和党が制する可能性が高く、政策が激変するのはトランプ候補が勝利し、上下両院を共和党が制する「共和統一政府」の場合です。一方、ハリス候補が勝利しても左傾色の強い政策は議会で成立が難しく、現状と大きく変わらないでしょう。

金融政策面では、日本など一部を除き、世界的な利下げ局面が鮮明になっています。欧州中央銀行（ECB）は10月に今年3回目の利下げを行ないましたが、物価や賃金の減速（安定目標へ接近）や中核国ドイツの景況感低迷などをを受けて12月も利下げを行なう可能性が高そうです（市場は2025年前半も利下げ継続を予想しています）。米国の金融政策は11月、12月の会合で連続利下げに動くと考えられますが、新政権の枠組み次第では利下げの経路が変わりそうです。特に景気刺激や物価高を招きそうな「共和統一政府」の場合には2025年の利下げペースがスローダウンする可能性が高まり、一方「ねじれ」の場合には金融政策への影響は限定的と推察されます。

日銀は政治、為替、物価、賃金動向(25年度春闘)などを睨みながら、利上げを模索する姿勢ですが、円安進行(160円/ドル前後以上)ならば利上げ確率が高まるでしょう。主要国通貨は、米国との金利差によって動く色彩が強く、米国で「共和統一政府」の場合にはドル高圧力が強まりそうです。その場合、日銀の利上げ余地が広がりそうです。

日本の政治は、衆議院選挙で与党が過半数割れとなり、特別国会（11月11日）で石破・少数与党政権が誕生する見通しです。与党は国民民主党との部分連合を模索していますが、国民民主党が主張する「基礎控除など非課税枠拡大やガソリン税の引下げ」などの減税案をどの程度呑むのかが焦点とみられます（それらは12月下旬に決まる税制改革案、24年度補正予算案、25年度予算案に反映）。自公が少数与党政権を維持するためには国民民主党の主張をかなりの程度受け入れるしかありません。こうした減税策は日本経済にとって所得、消費の増加を通じて「経済の好循環」を刺激する一方、大幅な税収減をどう穴埋めするのが難題になります。

米国株を中心に世界株は、米国選挙後の新しい政権枠組みを織り込む動きになりそうです。一大イベントを前にリスク回避に動いた投資資金は再びリスク選好に転じるとみられます。8年前の共和統一政府決定（トランプ勝利）後の3ヵ月間をみると、景気上ブレ観測が強まる中で株高、ドル高、金利高が進みましたが、今回共和統一政府になれば政策の類似性から8年前と似た動きになりそうです。一方、「ねじれ」になれば、概ね現状路線継続で、上記ほど極端に振れることがなく、株式市場は「巡航的な景気&利下げ」を織り込む形で堅調地合いが予想されます。

（11月5日）

※各指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

※後述の「当資料のご留意点」を必ずご覧ください

## 運用メンバーからのメッセージ

毎月、トピックを用意して運用メンバーのコメントを集めています。  
多様な考えや価値観をお届けすることを通じて、新しい視点を持っていただくきっかけになれば幸いです。

### 今月のトピック

皆さんの「こだわり」を教えてください。調査や運用といった仕事上のことでも、日々の生活のことでも構いません。



Fujino Hideto  
藤野 英人  
代表取締役社長  
最高投資責任者

私はあまりこだわりがないかもしれません。なるべく執着やこだわりがないようにしています。とはいいつつ、細かいところでこだわりはあるのかも？



Yuasa Mitsuhiro  
湯浅 光裕  
代表取締役副社長

「こだわり」を持たない「こだわり」です。制約しない生き方、考え方で心と身体の柔軟性を維持したいです。



Sasaki Yasuto  
佐々木 靖人  
運用本部長  
シニア・ファンドマネージャー

大切にしていることは、シラケないことです。シラケているフリをしがちですが、そうやって過ごすとなんかつまらない毎日になります。



Senoh Masanao  
妹尾 昌直  
運用副本部長  
株式戦略部長  
シニア・アナリスト

日々のルーティンを崩さないように生活することがこだわりでしょうか。



Takahashi Ryo  
高橋 亮  
シニア・アナリスト  
シニア・ファンドマネージャー

フォントです。長年Macやアップル製品ユーザーであるのはアップル社の製品で使用されているフォントが日本語も含めて高品質であるからです。WindowsのMS系フォント、Androidの不意に出てくる日本語では存在しない漢字は本当に苦手です。



Naito Makoto  
内藤 誠  
シニア・アナリスト  
ファンドマネージャー

Zoomなどのテレビ会議システムが普及した環境でも、圧倒的に「足で稼ぐ・対面取材・工場見学」の機会を積極的に増やしています。私の場合、株価が安い企業が調査対象になることが多く、少し長めの投資期間になることが多いため、経営陣やIRの方々と直接お会いし信頼関係を築けるよう日々努力しています！



## 運用メンバーからのメッセージ



Zhou Huan  
周 歆  
シニア・アナリスト

スマホのバッテリーを常に50%以上に維持することです。1/3ぐらいを使ったらすぐ充電したくなってしまいます。



Kubo Tomohiko  
久保 智彦  
シニア・アナリスト

企業面談は『来る者拒まず』の姿勢を大切にしています。まずは会ってみることを大事にすることで、新しい視点や考え方に出会うチャンスが増えると考えています。いろいろな方の話を聞くことで、アイデアの幅が広がったり、思いがけない投資機会が生まれることもあります。



Ohara Kenji  
大原 健司  
シニア・アナリスト

この数年で自分のこだわりよりも大切なものがあるんだと気づきました。



Matsumoto Ryoga  
松本 凌佳  
アナリスト  
ファンドマネージャー

日々の生活をより快適にするガジェットの購入に、私はかなり積極的です。しかし今まで、複数端末を充電できるような充電器への投資は一切してこなかったです。無駄な時間、余計な体力・精神力を使うことは嫌いなのに、空間的な無駄に無頓着ということになります。そう考えたとき、私は空間を使い切るということに「こだわり」があるのだと気づきました。



Ito Tsubasa  
伊藤 翼  
アナリスト

データをエクセルでまとめるときは、他人に共有せず自分だけが使うものでも、色分けしたりグラフ化したりして一目でわかりやすくし、後から見返した時にもわかりやすい形で残すようにしています。可能な限り忘却を防ぐよう努めていますが、常によりよい方法を模索しています。



Watanabe Shota  
渡邊 庄太  
小型株戦略室長  
シニア・アナリスト  
シニア・ファンドマネージャー

新聞は紙で読んでます。こだわりというか、こちらの方がすんなり入ってくるような気がしています。もちろんネット媒体にもたくさんお世話になっています。



Oshiro Shintaro  
大城 真太郎  
シニア・アナリスト  
ファンドマネージャー

毎朝、玄米・納豆・味噌汁。



## 運用メンバーからのメッセージ



Fukumuro Mitsuo  
福室 光生  
債券戦略部長

身体と気持ちをなるべくニュートラルにするようにしています。フェアな投資判断をしたいので。



Okai Yuki  
岡井 裕輝  
シニア・ファンドマネージャー

1週間のワークアウトルーティンをきちんと守ることで。



Hashimoto Yuichi  
橋本 裕一  
ファンドマネージャー  
兼マーケットエコノミスト

改行とか太字とか下線とか、文章を書いたり資料を作ったりするときには考えます。昔は図表を作るときのサイズは黄金比にしていました。



Rahimian Behrad  
ラヒミアン ベーラド  
アナリスト  
ファンドマネージャー

カミソリは五枚刃一択です。



Miyake Kazuhiro  
三宅 一弘  
運用本部  
経済調査室長

市場の現状把握や将来見通しを主な仕事にしてきました。こだわりと少し違うかもわかりませんが、できるだけ多様な図表を作成、更新しながら画像チェックすることを習慣にしています。

### ひふみ公式LINEアカウント



「ひふみ」を運用するレオス・キャピタルワークスはお客様に向けてLINEでの情報提供を始めました。お客様と長期的な資産形成を一緒に行なっていくためにさまざまな情報をお届けします。

こちらから**LINEお友だち登録**をお願いします  
またはLINEにて「ひふみ」で検索

#### LINEでできること

- ✓ ひふみ口座へのログイン
- ✓ 記事コンテンツ、映像コンテンツの配信をお知らせ
- ✓ 当社イベント・セミナーのお知らせと申し込み
- ✓ メニュー画面からYouTube「お金のまなびば！」へ簡単アクセス
- ✓ 随時、ひふみからの記事や動画のお知らせも届きます！

## ひふみらいとの特色

「ひふみらいと」は、投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式および内外の債券に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

- ① 投資信託証券への投資を通じて、世界の株式および債券等に分散投資を行ないます。
- ② 原則として、株式に約10%、債券に約90%投資します。

## ひふみ投信の特色（ご参考）

「ひふみ投信」は、マザーファンドを通じて信託財産の長期的な成長を図るため、次の仕組みで運用します。

- ① 国内外の上場株式を主要な投資対象とし、市場価値が割安と考えられる銘柄を選別して長期的に投資します。
- ② 株式の組入比率は変化します。
- ③ 運用はファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて行ないます。

## ひふみワールドの特色（ご参考）

「ひふみワールド」は、マザーファンドを通じて信託財産の長期的な成長を図るため、次の仕組みで運用します。

- ① 日本を除く世界各国の株式等を主要な投資対象とし、成長性が高いと判断される銘柄を中心に選別して投資します。
- ② 株式の組入比率は変化します。
- ③ 株式の組入資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- ④ 運用はファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて行ないます。

### 投資リスク

#### ■ 基準価額の変動要因

- 投資信託証券への投資を通じて株式など値動きのある証券（外国の証券には為替リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は、大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。
- 投資信託は預貯金等とは異なります。

#### ■ 基準価額の変動要因となる主なリスク

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、当該有価証券等を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。また、実質的に投資した債券の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、債券価格が下落する可能性があり、損失を被るリスクがあります。
為替変動リスク	外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じる場合があります。また、一部の資産において、為替ヘッジを行なう場合に円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低いとき、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。
カントリーリスク (エマージング市場 に関わるリスク)	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。また、新興国の公社債は先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになる可能性があります。

※投資リスク(基準価額の変動要因)は、上記に限定されるものではありません。

お申込メモ

	ひふみらいと	ひふみ投信（ご参考）	ひふみワールド（ご参考）
商品分類	追加型投信／内外／資産複合	追加型投信／内外／株式	追加型投信／海外／株式
当初設定日	2021年3月30日	2008年10月1日	2019年10月8日
信託期間	無期限		
決算日	毎年4月15日(休業日の場合翌営業日)	毎年9月30日(休業日の場合翌営業日)	毎年2月15日(休業日の場合翌営業日)
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。分配金再投資専用のため、分配金は自動的に再投資されます。		
購入単位	1,000円以上1円単位の金額指定で受け付けます。		
購入価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当たり）		
購入代金	販売会社が定める日までに販売会社にお支払いください。		
換金(解約)単位	1口以上の口数指定または1円単位の金額指定で受け付けます。		
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当たり）		
換金代金	換金申込受付日から起算して6営業日目から支払われます。	換金申込受付日から起算して5営業日目から支払われます。	
購入・換金申込受付不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、香港証券取引所、香港の銀行またはロンドンの銀行のいずれかの休業日と同じ日付の場合には、申込受付は行ないません。	—	ニューヨーク証券取引所または香港証券取引所のいずれかの休業日と同じ日付の場合には、申込受付は行ないません。
申込締切時間	購入・換金共に、毎営業日の午後3時30分までに受け付けたものを当日のお申込みとします。		
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。		
	NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象です。	NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」および「つみたて投資枠（特定累積投資勘定）」の対象です。	NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象です。
	詳しくは、販売会社にお問い合わせください。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。		

お客様にご負担いただく費用

◇直接ご負担いただく費用：ありません。

申込手数料・換金（解約）手数料・信託財産留保額 は一切ありません。なお、「スポット購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇間接的にご負担いただく費用：次のとおりです。

	ひふみらいと	ひふみ投信（ご参考）	ひふみワールド（ご参考）
運用管理費用（信託報酬）	ひふみらいと：信託財産の日々の純資産総額に対して年率 <b>0.55%（税込）</b> を乗じて得た額 投資対象とする投資信託証券(ひふみワールドファンドFOFs用(適格機関投資家専用))：純資産総額に対して年率 <b>0.0022%（税込）</b> 実質的な負担※：純資産総額に対して年率 <b>0.5522%（税込）程度</b>	信託財産の日々の純資産総額に対して年率 <b>1.078%（税込）</b> を乗じて得た額	信託財産の日々の純資産総額に対して年率 <b>1.628%（税込）</b> を乗じて得た額
その他費用・手数料	投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用（監査費用）およびそれにかかる消費税等、受託会社の立て替えた立替金の利息など。	組入価証券の売買の際に発生する売買委託手数料（それにかかる消費税等）、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用（監査費用）およびそれにかかる消費税等、受託会社の立て替えた立替金の利息など。	
	監査費用は日々計算されて毎計算期末または信託終了のとき、その他の費用等は都度ファンドから支払われます。これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法を具体的に記載することはできません。		

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 当資料のご留意点

- 当資料はレオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金等を考慮していません。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- セミナー等で金融商品の説明等を行うことや、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関連する追加の説明等を行うことがあります。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行いません。また、金融商品の案内、説明等はあくまで各お客様ご自身のご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものでもありません。

## ファンドの関係法人

委託会社：レオス・キャピタルワークス株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
受託会社：(ひふみらいと)三井住友信託銀行株式会社  
(ひふみ投信)三井住友信託銀行株式会社  
(ひふみワールド)三菱UFJ信託銀行株式会社  
販売会社：レオス・キャピタルワークス株式会社

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください

## 各ファンドについてのお問い合わせ先



RHEOS CAPITAL WORKS

レオス・キャピタルワークス株式会社  
コミュニケーション・センター  
電話：03-6266-0123 メール：cc@rheos.jp  
受付時間：営業日の9時～17時  
ウェブサイト：<https://www.rheos.jp/>